



News Release

2011年12月21日

ドイツのガラスメーカー Interpane Glas Industrie AG と ガラス事業について戦略的提携

AGC 旭硝子株式会社

AGC（旭硝子株式会社、本社：東京、社長：石村和彦）は、当社グループの欧州ガラス子会社AGCガラス・ヨーロッパ（以下、AGEU社）が、ドイツのガラスメーカーInterpane Glas Industrie AG（本社：ドイツ Lauenförde、社長：Jörn Hesselbach）（以下、IP社）の株式を51%取得し、戦略的提携を行うことについて合意したことをお知らせします。

フロート法によるガラス製造に強みを持つAGEU社とIP社は、ガラス製造・加工について、拠点展開および製品ラインナップの点で相互補完していきます。

AGCグループは、IP社との戦略的提携を通じ、主にドイツの板ガラス市場での存在感を高めるとともに、建築用、自動車用、ソーラー用ガラスに対し新たな機能を付加するガラスコーティング分野での先進性を強化していきます。

なお、今後の買収成立には、競争法当局の承認を得ることが条件となります。

以上

Interpane Glas Industrie AGについて

IP社は、建築用ガラス、ソーラー用ガラス市場向けにフロートガラスの製造、加工を行うとともに、独自のコーティング技術と設備を開発する企業です。また、ドイツ、オーストリア、フランスで事業を展開し、約1,300名の従業員を擁しています。

◎本件に関するお問い合わせ先：**AGC**旭硝子(株)広報・IR 室長 上田 敏裕
(担当：戸張 TEL：03-3218-5603、E-mail：info-pr@agc.com)